

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：林業振興費

事業名 新「ぎふ木育」地域拠点施設整備構想策定事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 恵みの森づくり推進課 木育推進係 電話番号：058-272-1111(内3031)
E-mail : c11513@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 6,900千円（前年度予算額：0千円）

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金 負 担 金	使 用 料 手 数 料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	6,900	0	0	0	0	0	6,900	0	0
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

令和2年7月に開館した「ぎふ木遊館」は、コロナ禍にも関わらず、連日予約定員一杯と好評を博しているが、開館から1年経過し、岐阜圏域からの来館者が約8割を占める一方、施設のある岐阜市から遠方の地域の利用者が少なく、地域的な偏りが見られる。

また、これまでに各市町村の公民館や児童館など101箇所に「ぎふ木育ひろば」を認定・整備してきたが、施設の認定要件が4.8m²と規模が小さく、「ぎふ木遊館」と同様に木のおもちゃでの遊び等を提供するには不十分である。

このため、「ぎふ木育」の全県展開を進め、居住地域に関係なく県民誰もが気軽に木にふれあい、親しむことができる地域拠点施設の整備を図る。

(2) 事業内容

①基本構想等策定費 5,830千円

地域拠点施設の整備のため、候補施設の調査及びぎふ木遊館のコンセプトや地域の特色等に沿った基本構想・基本計画を策定する。

②事業推進費 1,070千円

地域拠点施設の整備を進めるため、候補地の調査・選定や法令等の確認、市町村等の関係者と整備内容や運営方法等の協議・調整等を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

第4期森林づくり基本計画に基づく事業であり、県が実施することは妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	651	選定委員会、検討会 有識者謝金
旅費	299	費用弁償、旅費
消耗品費	91	資料作成等事務費一式
会議費	9	検討会 お茶代
役務費	20	検討会 郵送料等
委託料	5,830	地域拠点施設の整備に関する基本構想及び基本計画策定業務
合計	6,900	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第4期岐阜県森林づくり基本計画

第3 森林の新たな価値の創造と山村地域の振興

1 森林空間等を活用した森林サービス産業の育成による山村振興

(2) ぎふ木育30年ビジョンの実現に向けた「ぎふ木育」の新たな展開

(2) 後年度の財政負担

第3期清流の国ぎふ森林・環境税の課税期間である令和8年度まで、税収に応じ事業を実施。

(4) 事業主体及びその妥当性

地域拠点施設の基本構想・基本計画、基本設計・実施計画の策定及び施設整備の事業主体は岐阜県

事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業
□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

地域拠点施設の整備に向けて、施設の候補地や当該施設の調査及びぎふ木遊館のコンセプト等に沿った基本構想・基本計画等を令和4年度までに策定する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

構想等策定にかかる経費のため、目標を設定しない。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年 度	
令和 3 年 度	
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和 4 年 度	
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断）			
3 : 増加している	2 : 横ばい	1 : 減少している	0 : ほとんどない
(評価)			
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）			
3 : 期待以上の成果あり	2 : 期待どおりの成果あり	1 : 期待どおりの成果が得られていない	0 : ほとんど成果が得られていない
(評価)			
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）			
2 : 上がっている	1 : 横ばい	0 : 下がっている	
(評価)			

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項			
地域拠点施設の候補地等の選定や、ぎふ木遊館と地域の特色に沿った基本構想・基本計画を策定するため、市町村等の関係者との連携・調整が必要である。			

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか			
ぎふ木遊館はコロナ禍にも関わらず、連日ほぼ満員の状況にあり、来館者の満足度も96%と非常に高くなっているが、来館者の約8割が岐阜圏域であり、県内でも遠方からの来館者が少ない。 「ぎふ木育」の岐阜県全体への波及効果を考え、地域拠点施設の整備を進めよう。			

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	